

【高等学校用】

令和3年度学校評価

結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

学校名 佐賀県立唐津商業高等学校

1 前年度 評価結果の概要
・県内就職は、昨年度75%達成でき大きな成果であった。今年度もコロナ禍ではあるが、この水準を維持できるように努力する。
・今年度は、生徒が40人減少。3年間で120人の生徒が減少が見込まれるため、学校の勢いを維持するための方策を工夫する必要がある。

2 学校教育目標
生徒一人ひとりの能力を伸ばし、幅広い知識と教養を身に付けさせるとともに、ビジネスの確かな知識と技能を習得させ、地域社会や経済社会の発展に寄与できる、心豊かで心身ともに逞しい人材を育成する。

3 本年度の重点目標
① 先行き不透明な社会を逞しく生き抜くため、様々な教育活動の中で、幅広い知識と教養を身に付けさせるとともに、豊かな想像力と自由な創造力、またコミュニケーションが円滑に図れる能力を養い、地域に貢献できる人材を育成する。
② 県内唯一の会計科を有するという特性を生かし、商業高校における簿記教育の牽引的な役割を担うとともに、高度な資格取得を有する会計士の育成及び資格を生かした進学や就職の実現を目指す。
③ ビジネス教育と部活動を核とした魅力ある学校づくりを目指す。

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

Table with columns for evaluation items, key measures, specific measures, progress, intermediate evaluation, final evaluation, and school relationship evaluation. Includes sub-section (1) for common evaluation items.

Table with columns for evaluation items, key measures, specific measures, progress, intermediate evaluation, final evaluation, and school relationship evaluation. Includes sub-section (2) for specific evaluation items.

5 総合評価・次年度への展望
・コロナ禍でも学校行事では、対面・リモート・野外開催等感染状況に応じて開催できた。授業もオンライン授業の実施で学びを止めない学習をすることができた。
・生徒の進路保障は、今年も就職・進学100%を達成できた。家庭と学校が一体となって取り組んだ成果だと評価できる。また、県内就職は、昨年度の75%にはとどかなかったものの67.7%と貢献した。
・次年度は、生徒が40人増加する。4クラスを維持するため唯一無二の魅力ある学校づくりに取り組まなければならない。